

国交省予算

一般公共9兆5302億円

国土交通省は31日、2009年度予算が成立したことを受け、国交省関係予算予算の配分方針と配分額を決めた。一般公共事業費は、前年度比0・01%減の9兆5302億円で、このうち3兆0569億円は直轄事業で地方整備局

発注、6兆4733億円は補助事業で都道府県などの発注となる。むかげ上は補助事業が0・2%増えているものの、このうち1兆7091億円は地方道路整備臨時交付金に代わって創設される地域活力基金創造交付金で、まだ都道府

助事業は4兆7248億円。
II関連5、7、8、12、13高
過去最大級の 前倒しを指示 財務相
与謝野馨財務相は31日、2
009年度予算が成立した
とを受け、「過去最大級の前倒しを指示

.....

県への配分額が決まってないといふことから、実際には0・2%には届かないといみられる。現段階で確定している直轄事業は3兆0870億円で、補

【し施行】を関係各省に指示した。鳩山邦夫総務相に対しても、地方自治体での積極的な施行を求めた。

倒し執行は、98年度の81・9%（国全体）だった。国交省などは、09年度予算と08年度繰越額の総額の8割程度を発注するところになる。